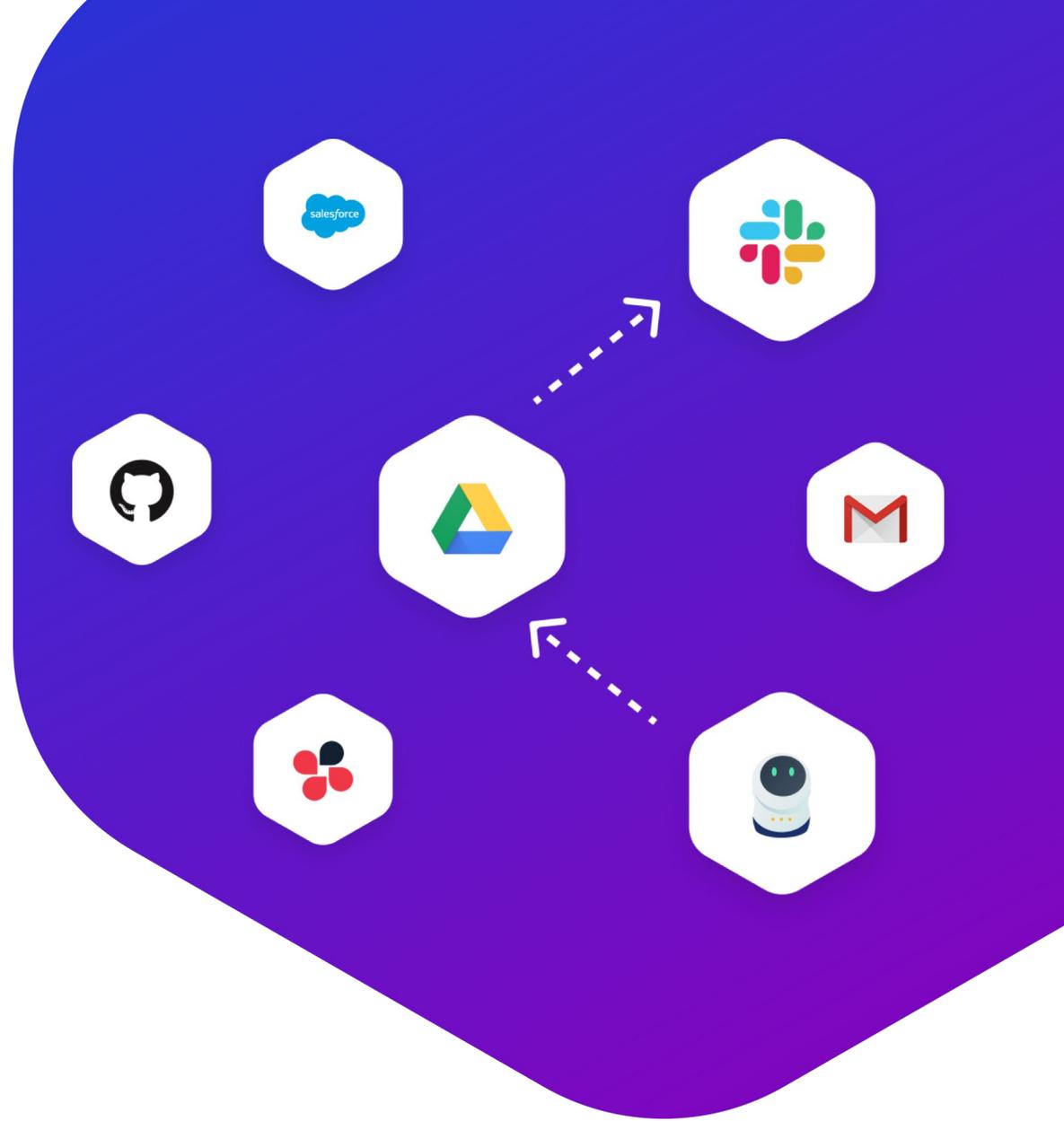


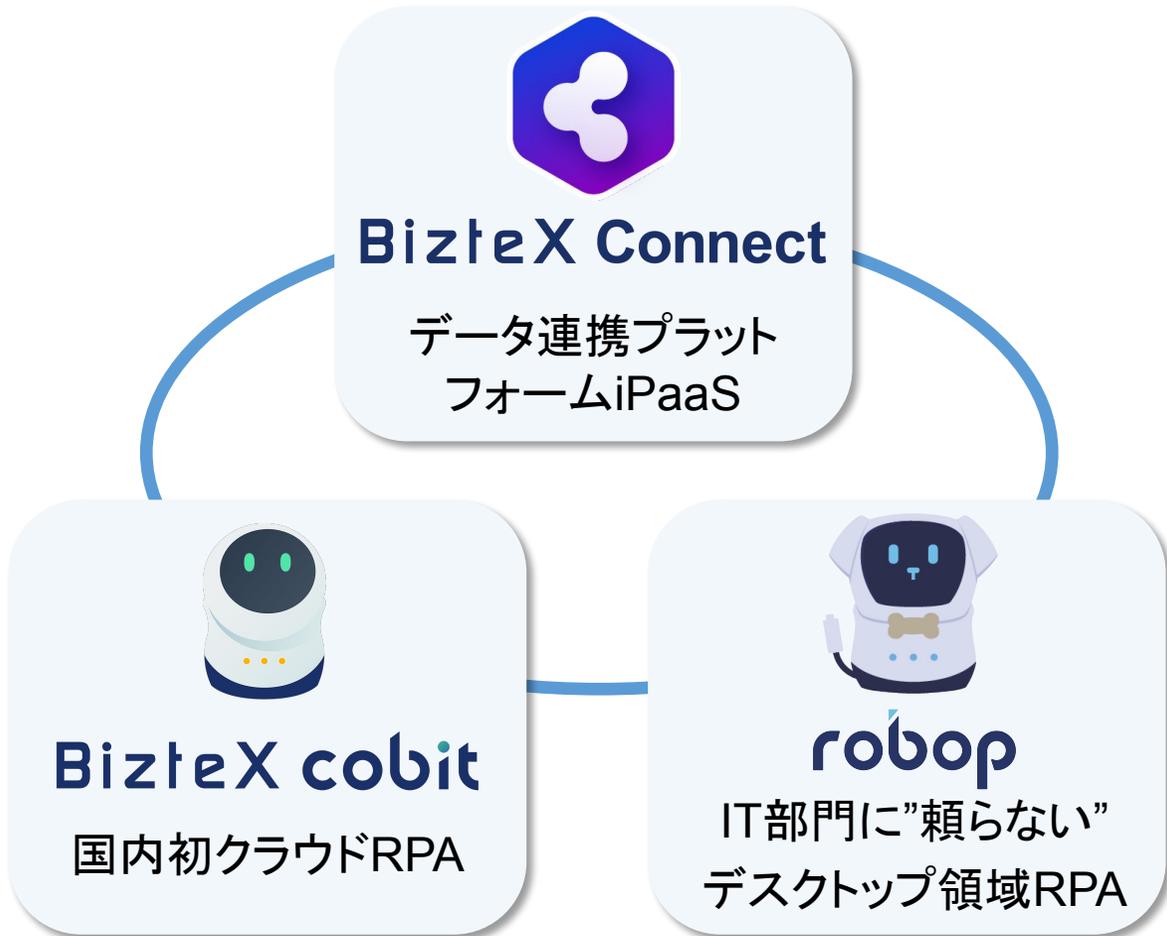


# BizteX Connect

社内の自動化を止めない  
連携プラットフォーム



# 複数のプロダクトを展開し 業務の自動化を支援



## BizteX株式会社

創業 2015年7月

代表者 嶋田 光敏

所在 東京都港区虎ノ門4-3-1  
城山トラストタワー 21F

事業 クラウドRPA「BizteX cobit」  
iPaaS「BizteX Connect」  
↳デスクトップRPAオプション「robop」  
提供および業務効率化・自動化支援

### 受賞歴



01 複数システムを活用する上の課題

02 弊社ソリューションのご紹介

03 SaaS連携事例

04 オンプレミス連携例

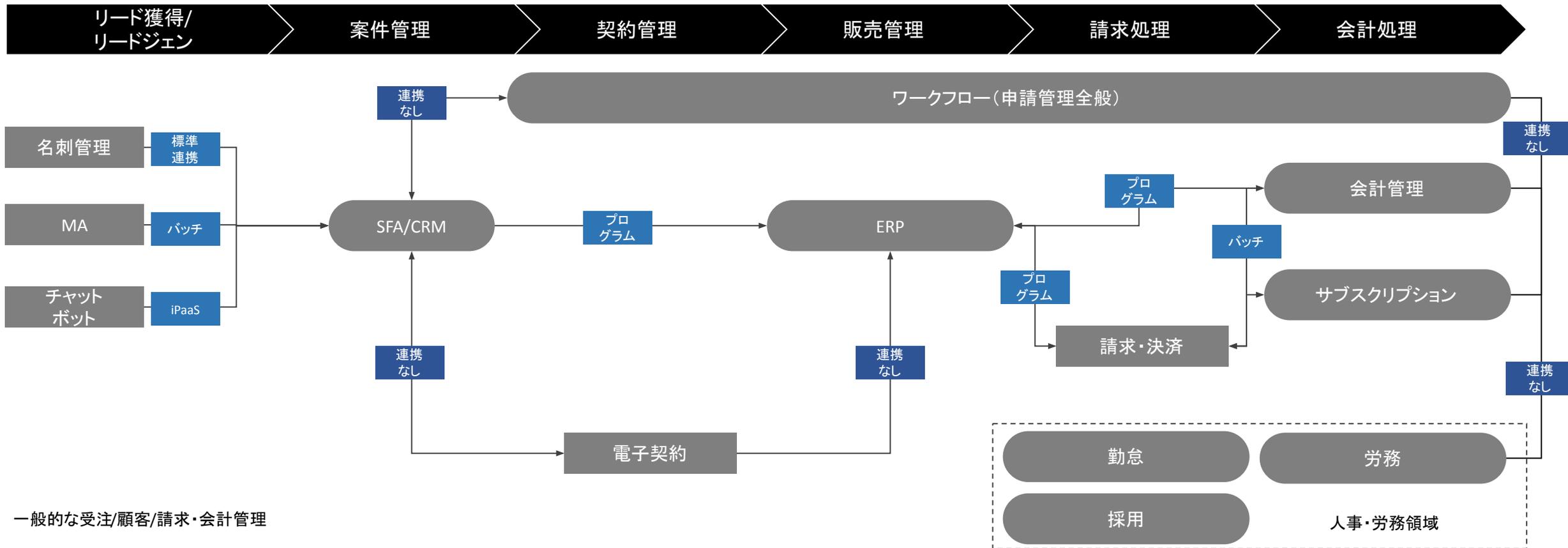
05 お客様の声

06 料金/サポート体制

# SaaS増加での連携状況

昨今ではビジネスプロセスにおいて各所でSaaSが存在しており、それらを連携するためにバッチ処理や専用プログラムの開発、iPaaSなどを組み合わせて連携している企業が多く存在します。

## ビジネスプロセスにおける各フェーズのSaaSの相関と連携イメージ



# 連携における課題

業務内で利用するSaaSが増えた結果、データ連携が必要になるケースが発生しますが、ボトルネックの見極めや連携方法を検討する必要があり、すぐにSaaS同士を連携することは困難です。

## ユースケース

営業がCRMの顧客情報を更新して受注になった後、契約書送付まで時間がかかる、かつ手間もかかる

問題1

ツールが複数あることで業務内容は効率化されたが、データの連携が必要になる

## 業務の棚卸し

1. CRMで管理している顧客情報を社内のワークフローシステムを開いて、稟議申請
2. 稟議が承認されたことを確認
3. 再度CRMの顧客情報をもとに契約書作成
4. 3で作成したものを電子契約システムで送付

問題2

業務を棚卸しどのような連携が必要か、何がボトルネックなのか、業務フローを整理する必要がある

## 連携の可能性

- CRMとワークフローを連携
- ワークフローと電子契約を連携

問題3

連携するツールを明らかにしたが、標準連携されておらず連携する方法を調査する必要がある

# 連携方法の比較

連携方法は様々ありますが費用がかかる方法や業務フローに適さない連携方法など、業務フローを柔軟に設計できるSaaS連携ツールがないと認識しております。

	メリット	デメリット
プログラム作成 (バッチ処理など)	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 自社の業務フローに合わせて柔軟に構築が可能</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>□ プログラムを作るエンジニアや外部への委託が必要</li><li>□ 開発費や保守・運用費もかかり費用も人的コストも多く、時間もかかる</li></ul>
ETLツール	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 大規模な開発をローコード・ノーコードで構築可能</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 機能が多い分操作も複雑であり、連携するためにある程度知識・経験が必要</li><li>□ iPaaSと比較し、構築するために<u>数百万単位の費用が必要</u></li></ul>
iPaaSツール	<ul style="list-style-type: none"><li>□ GUIベースでアプリ間の連携を構築可能</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 英語ベースのプロダクトが中心であり、国内SaaSの対応も少ない</li><li>□ データ加工も多くなく、<u>業務フローに適した連携ができない</u></li></ul>

# 02 弊社ソリューションのご紹介

# BizteX Connectについて

複数のシステムを繋ぐことが必要な自動化・効率化したいオペレーションを画面上でアプリを繋げるだけで作成するシステム連携プラットフォームです。

MA × CRM

CRMの顧客情報を抜き出して、マーケティングのMAと連携して顧客リストを最適化したい

CRM × WF

CRMと電子契約を連携して、受注になったらすぐに契約書送付できるオペレーション組みたい



担当者

GUIで簡単設定

様々なアプリケーションとAPI連携するコネクタが利用可能

アクションを選択してください

アクション選択

- 読取ユニットにファイルを追加
- 読取結果CSVをダウンロード

基本設定

ドキュメントID  
418967

読取ユニット名  
Connect demo

ファイル  
20201023\_請求書.pdf

ユーザーID

← 前へ 次へ →

# BizteX Connectの特徴



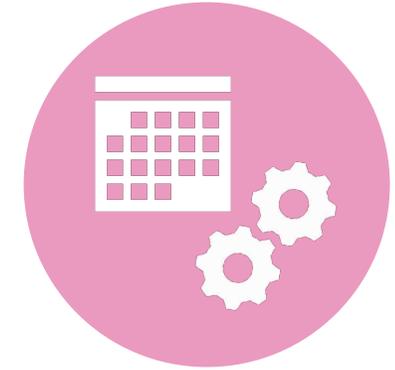
## 豊富なアプリとの接続

社内チャットやストレージはもちろん、各種 SaaS との連携が可能です



## APIがない場合でも RPAで連携可能

APIがないシステムでもRPAと標準連携しているので、自動化することが可能です。



## iPaaS内での加工処理

簡単な計算式を組み込むことでデータ連携で発生する簡単な加工を自動で行うことが可能です。  
※現在開発中

# RPAとiPaaSの違い

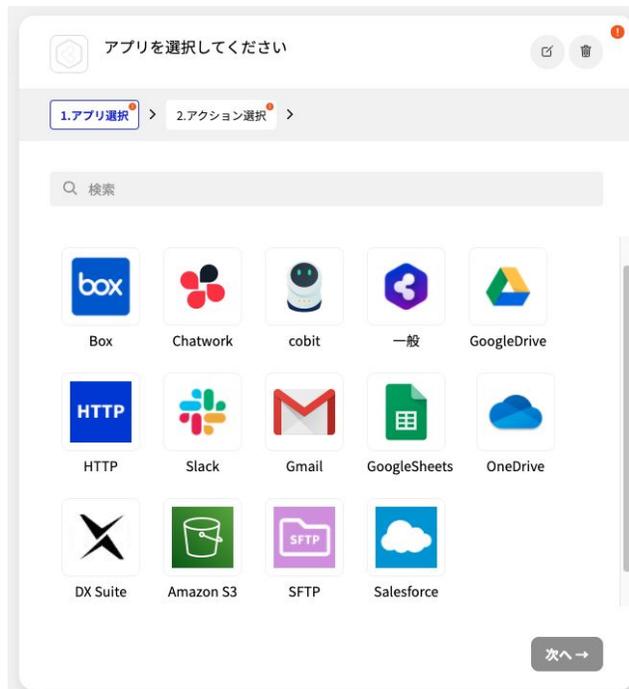
提携業務の自動化という観点では共通しており  
RPAとiPaaSの双方を組み合わせることで業務自動化に対して大きな効果を生みます。

	 RPA	 iPaaS
ソリューション領域	定形処理の自動化	システム連携・統合管理
できること	ソフトウェアロボットに 人の作業を代行させる	APIで複数サービスのデータ連携が できる
主要機能	PC操作の録画・再生 画面上の要素認識 アプリケーションの起動・操作	API連携用のアプリコネクタ ワークフローの作成 ETL(データの抽出・変換・格納)
実行する環境	オンプレミス or クラウド ※製品により違いあり	クラウド
得意領域	繰り返しの作業を行う デスクトップアプリの操作を行う	APIでのリアルタイム処理・連携
苦手領域	複雑であったり、変更の多いGUIの操作	APIの無いシステム連携

# Connect設定イメージ

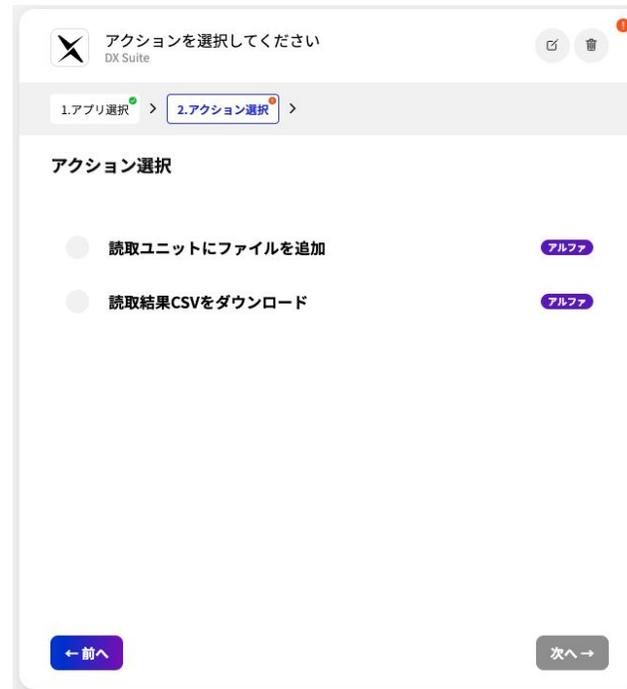
すべて日本語対応しており、シナリオ内で連携するアプリ数の制限もなく  
アプリ追加、削除などがとても柔軟に設定することが可能です。

## アプリ指定



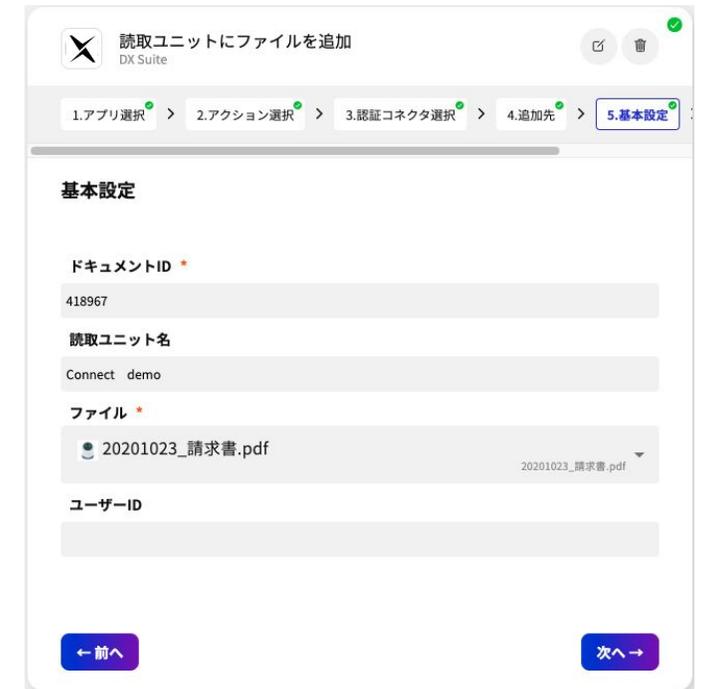
豊富なアプリケーションの中から  
連携したいアプリケーションを選択

## アクション設定



実行するアクションを選択

## 条件設定

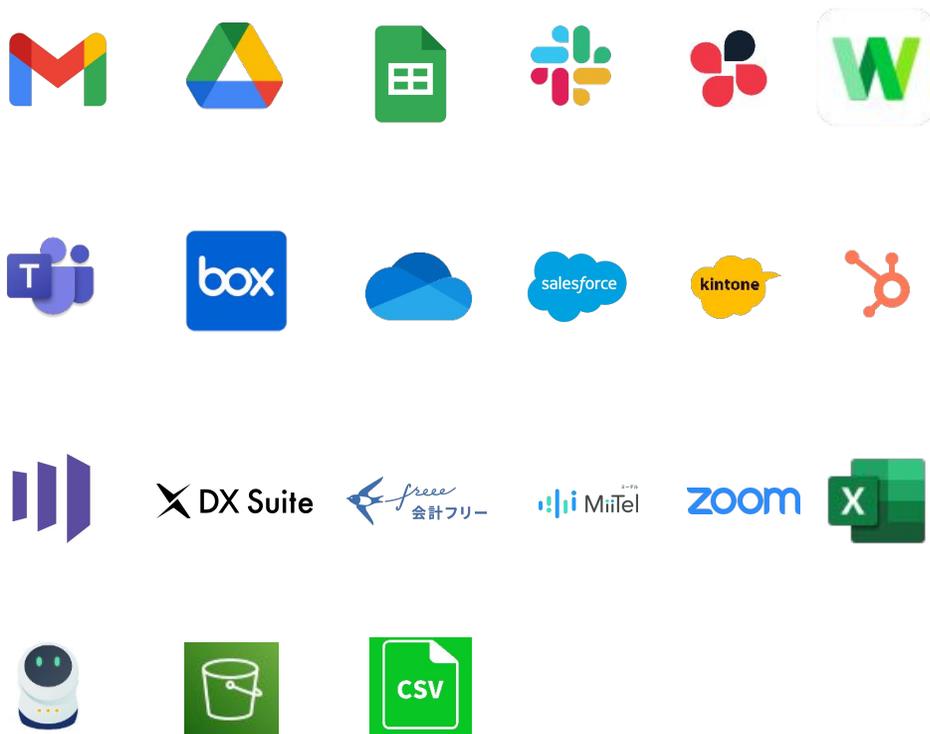


どのような条件でフォルダを指定するかデータを  
マッピングするかなどを設定

# 連携アプリやアクション例

様々なアプリと連携しており、アプリによってそれぞれ自動化可能なアクションが設定されており、それらを自由に組み合わせることが可能です。

## アプリ



最新情報はこちらの [サービスサイト](#) をご確認ください。

## アクション

### チャット ツール関連

メッセージを投稿する

ファイルを投稿する

Botを使用する

### ストレージ関連

ファイルをダウンロードする

ファイルをアップロードする

フォルダを作成する

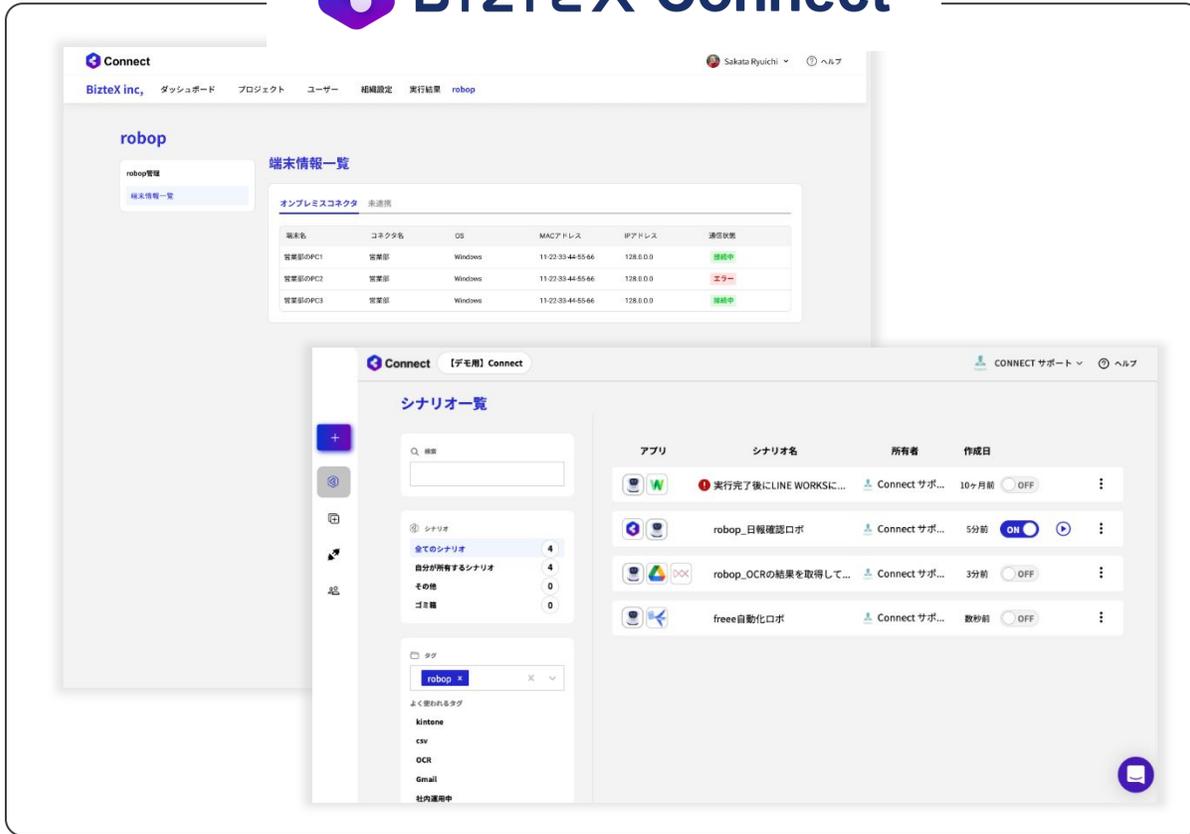
### CRM 関連

レコードを登録する

レコード情報を取得する

# オンプレミス環境からのファイル連携

- クラウドのConnectとオンプレミス環境を接続するための機能
- ファイルサーバーの新規ファイル検知・ファイルアップロード機能



ファイルサーバー  
へのアクセス

# 03 SaaS連携事例

# 活用イメージ概要

様々なシステムと接続することができ、営業/マーケティング部の顧客対応業務や総務/管理部での人事・労務関連の業務における活用イメージをお伝え致します。

## 営業/マーケティング部向け

---

-  チャットボット連携
-  CRM/SFA連携
-  RPA連携

## 総務/管理部向け

---

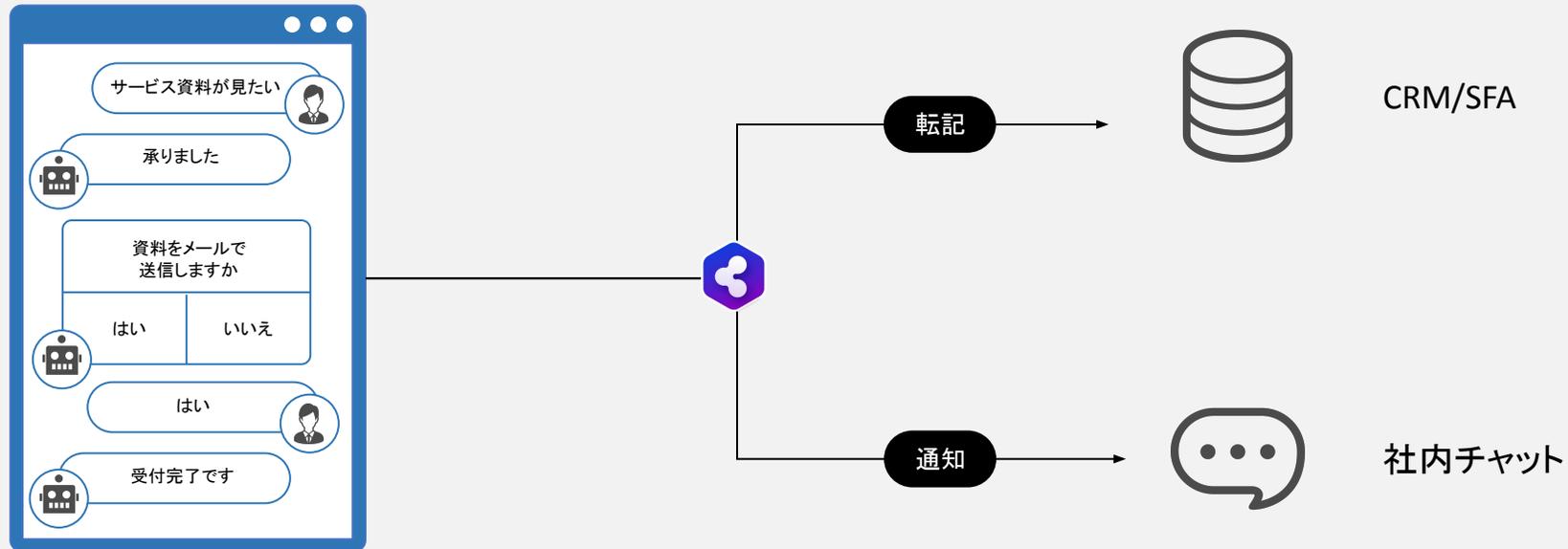
-  OCR連携
-  請求書対応
-  稟議申請

チャットでいったリード情報をリアルタイムで別システムへ連携が可能になったことで、手動による転記や逐一の確認が不要になり、結果リードへの対応が迅速になりアポ率向上に寄与。

✓ ヒューマンエラーの防止

✓ 転記作業がなくなり工数削減

✓ 顧客対応が迅速になりアポ率向上

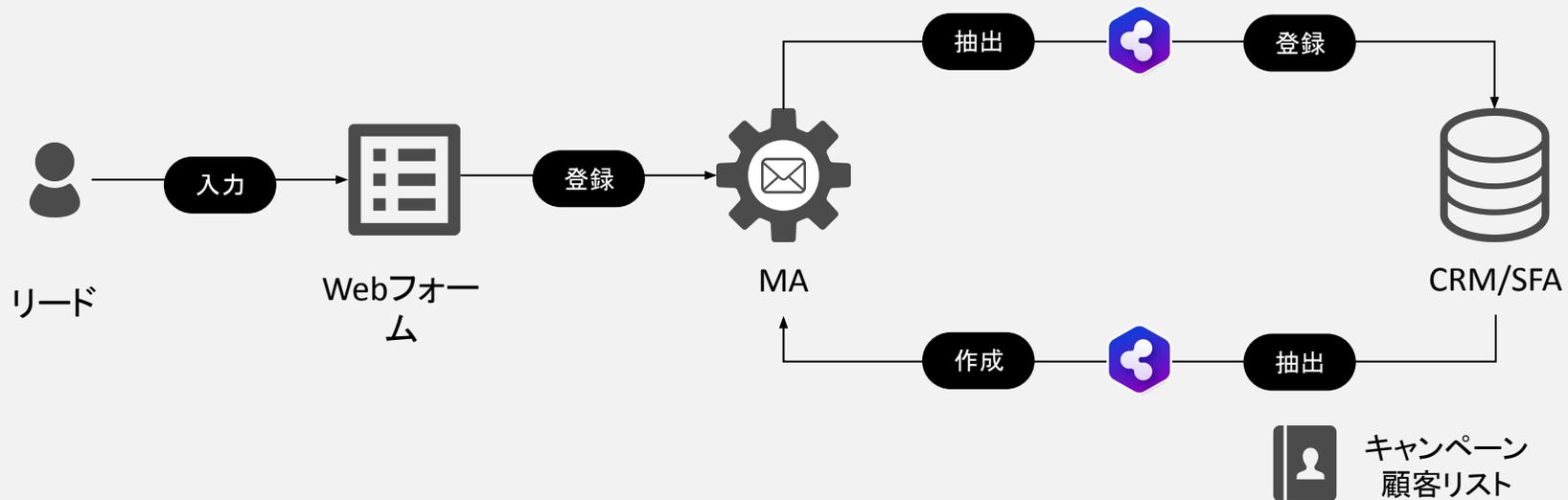


リード情報の登録をMAからCRM/SFAに連携が可能になったことで、リードの登録漏れやミスを防止しCRM/SFAの顧客DBが適正になり、リスト抽出の自動化によりMAを利用したキャンペーンも効率化。

✓ リードの登録漏れを防止

✓ ヒューマンエラーによる登録ミス防止

✓ リスト抽出自動化によるMA効率化

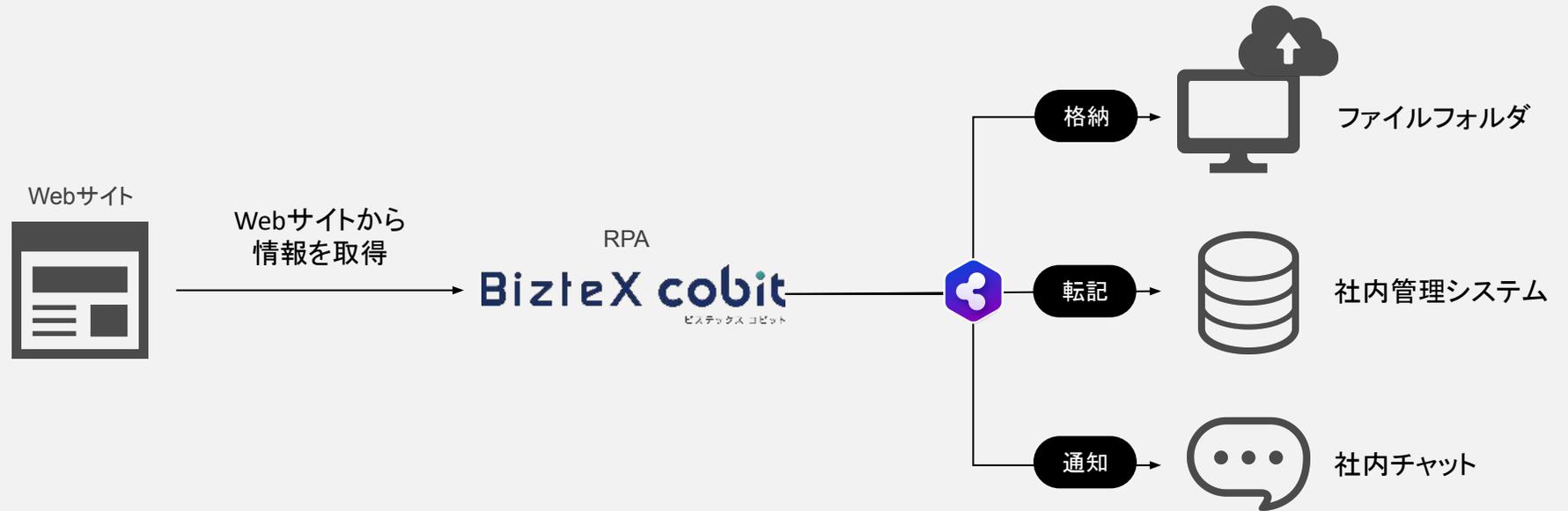


通常のiPaaSではアクセス不可なAPIのないWebサイトでもRPAをもとに情報を取得し、社内の各システムと連携することで業務効率化が可能になります。

✓ APIのないサービスでも連携

✓ 定期的なサイト監視の効率化

✓ 取得データの転記や格納も自動化

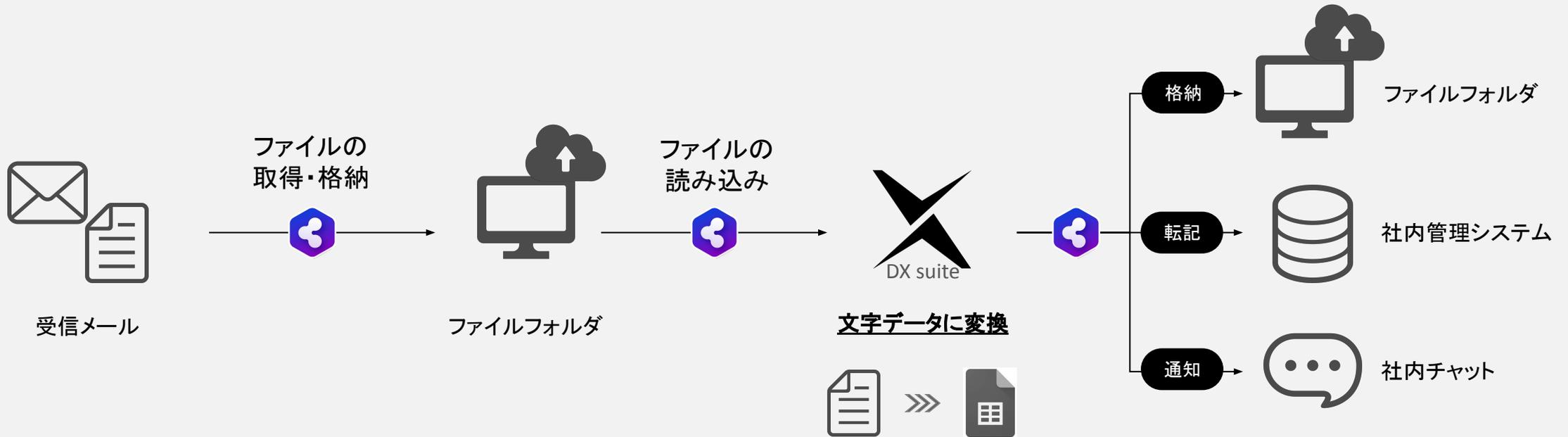


メール受信からファイル格納、文字データ変換を行い関連システムへの一気通貫な連携が可能になったことで手動でのデータ転記や逐一の確認が不要になります。

✓ ヒューマンエラーの防止

✓ APIにより複数システムを即時連携

✓ 書類が多い時期も工数変わらず対応

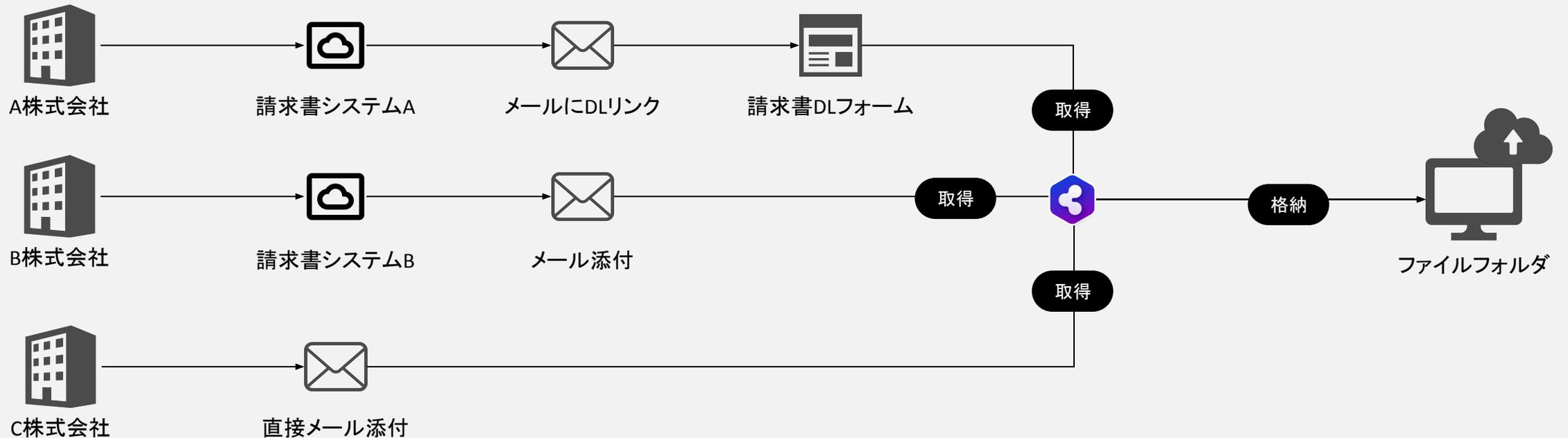


各社によって様々なシステムによる請求書の送付やメール添付の送付に対してAPIとRPAを組み合わせて様々な送付形式に対応し、請求書格納における業務を効率化。

✓ ヒューマンエラーの防止

✓ RPAと組み合わせDLフォームにも対応

✓ 請求書格納での手作業を効率化

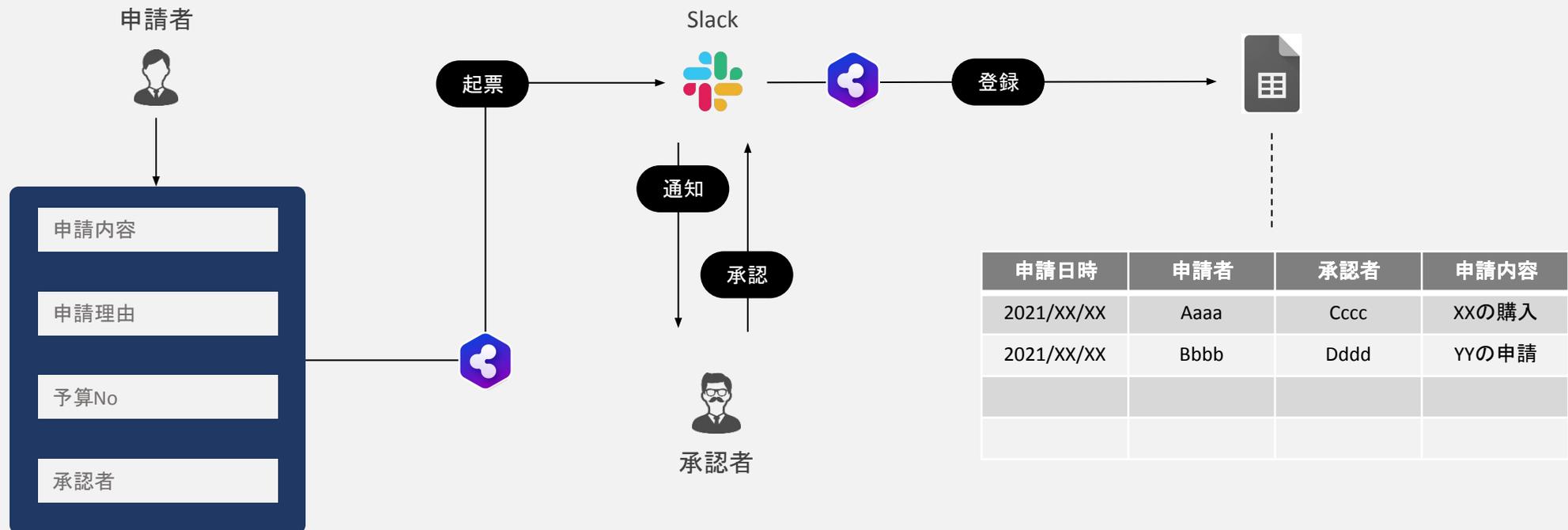


チャットサービスから稟議の申請・通知・承認が可能になり、稟議が停滞することなく迅速になるほか稟議内容をDBとして蓄積することで、内部統制も強化可能になります。

✓ チャットベースで申請可能

✓ 通知・承認が楽になり稟議が迅速化

✓ 稟議をDBとして蓄積でき利便性と内部統制を両立

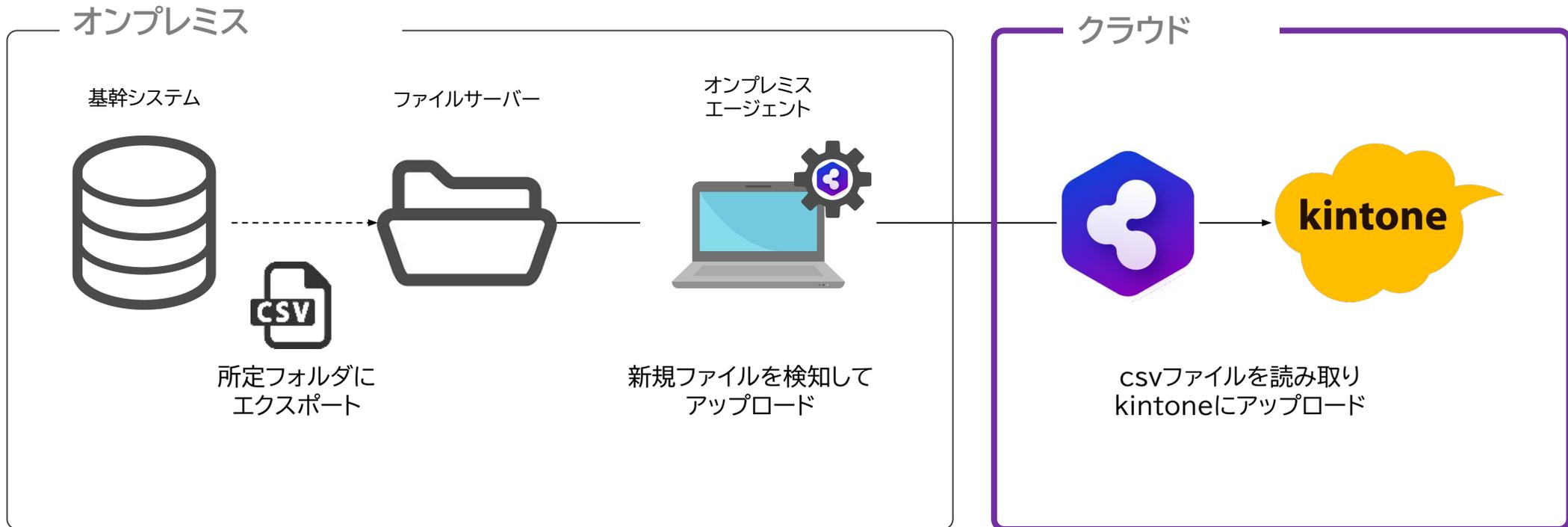


## 04 オンプレミス連携例

# 活用例：基幹システムから出力されたCSVをkintoneに連携

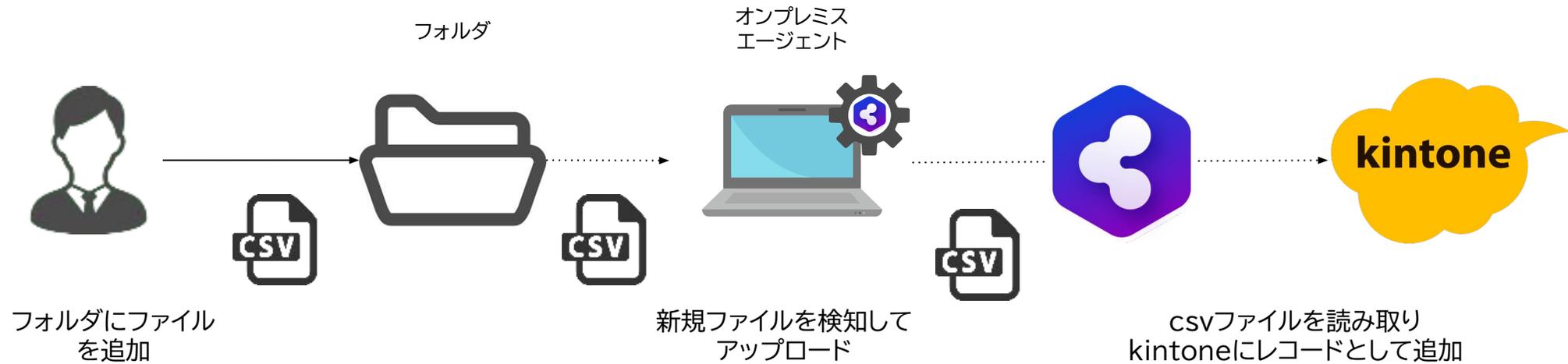
- 基幹システムから出力されたCSVファイルをBizteX Connectへアップロード
- CSVを読み取ってkintoneのアプリに登録

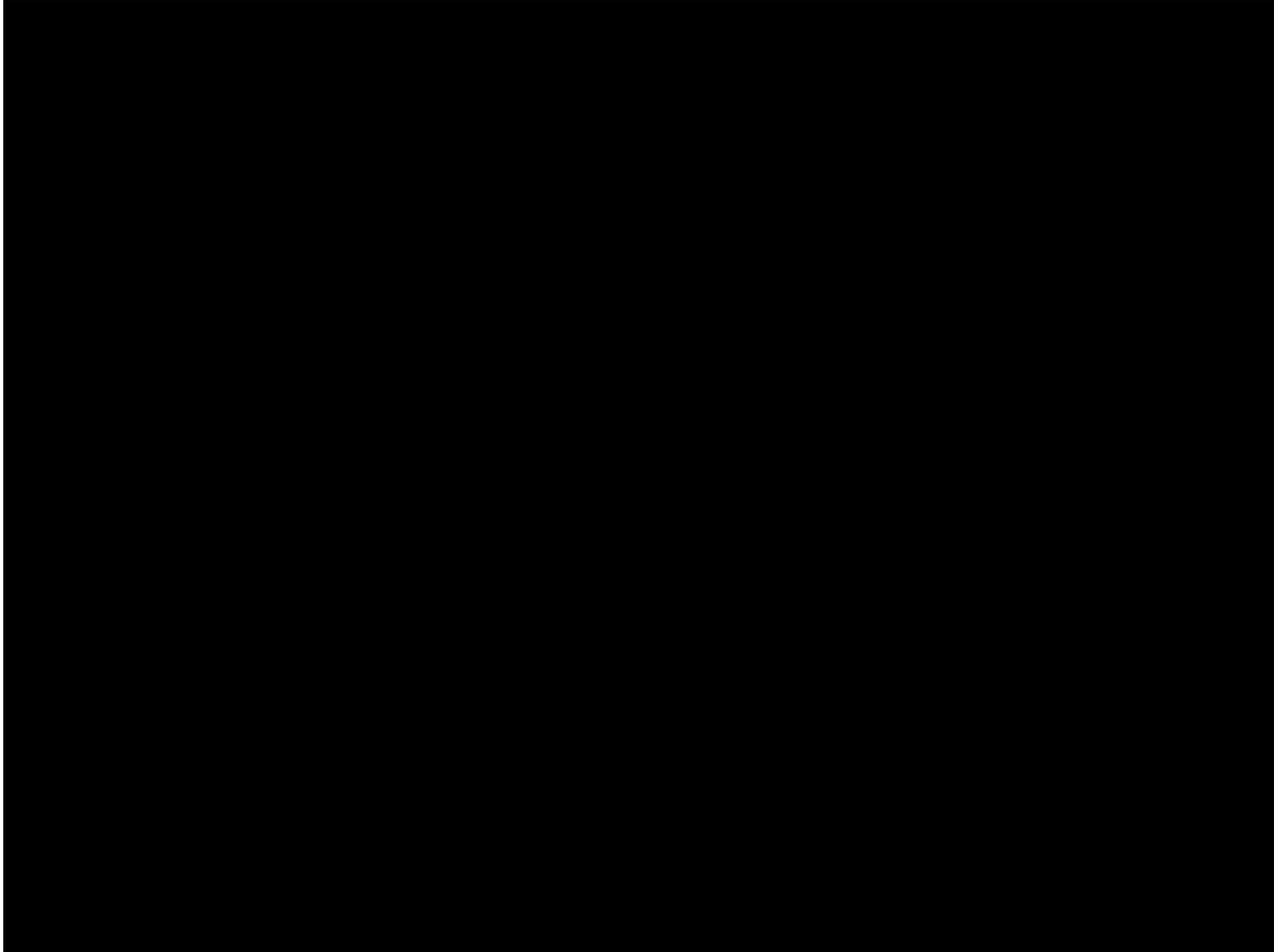
## シナリオ



- PC端末上のフォルダに追加された顧客リストのCSVファイルをConnectにアップロード
- CSVファイルを読み取り kintoneの顧客リストアプリにレコード登録

## シナリオ

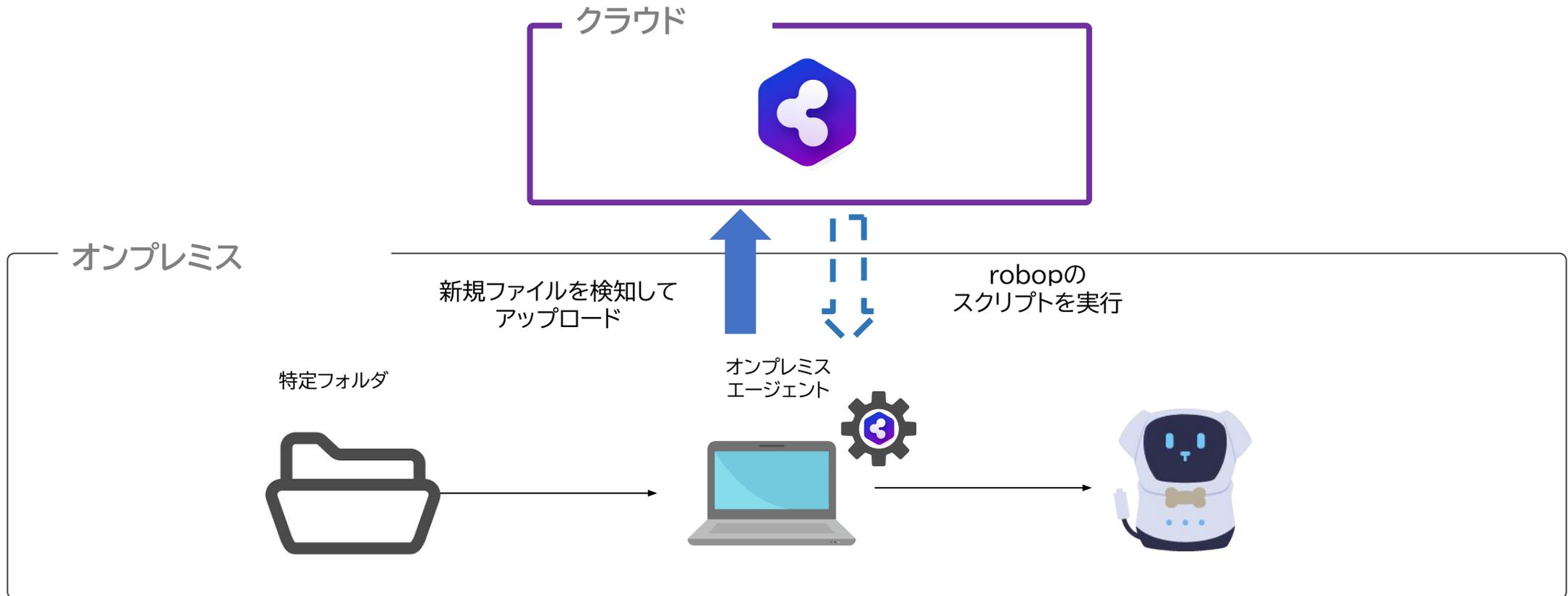




# 活用例: 新規ファイルを検知してRPA (robop) を実行

- 特定フォルダを監視して、新規ファイルがあればRPA (robop) を実行する
- batスクリプトやタスクスケジューラーよりシンプルな設定でイベント型のスクリプト実行が可能に

## シナリオ



# 05 お客様の声

# 導入事例-1

BizteX ConnectによってRPAをチャットやGoogleDriveに連携。時間コストを大幅削減。



## 株式会社アドウェイズ様

### 対象業務

- RPAで広告媒体のレポートデータを取得し、GoogleDriveにアップロード。
- エラーが出たら都度リカバリー対応。

### 業務課題

クライアント指定のフォーマットでデータ取得し Driveへアップロードする定形業務を毎日の処理が困難

### 導入効果

RPAからGoogleDrive,チャットの自動連携シナリオを構築したことにより、一日あたりにかかるアップロード時間を 3~4時間ほどカット。エラーのリカバリー対応もなくなり時間コストの削減に成功。

# 導入事例-2

RPAとGsuite、Slackの自動連携により担当者1人あたり30分/日の業務時間を削減。



株式会社ベアーズ様

## 対象業務

- スプレッドシートで管理している営業 KPI等の数値や日報のスクリーンショットを撮影し、Slackの該当チャンネルに通知する

## 業務課題

定期的に元データまで確認することに工数がかかっており、リアルタイムでの確認も困難

## 導入効果

RPA→スプレッドシート→スクリーンショットを撮影 →Slack通知の連携シナリオを構築したことにより、休日分の処理まで自動化し 業務負荷の分散化に成功。

## 06 料金/サポート体制

# 料金表

	Entry	Standard	Professional
月額	60,000円	100,000円	200,000円
無料実行回数	1,000回	2,000回	5,000回
上限シナリオ数	10シナリオ	20シナリオ	40シナリオ
ファイルサイズ 上限※	25MB	200MB	200MB
オンプレミス エージェント	1台	3台	7台

※初期費用は150,000円となります。

※Professionalプラン以上は個別見積もりになります。

※無料実行回数を超過した場合は、各プランごとに設定された単価の実行回数分をご請求させていただきます。

※ファイルサイズ上限はシナリオ実行時にアップロード・ダウンロード可能な1ファイルあたりの最大サイズのことです。

※業務フロー設計やシナリオ構築など、チャットサポート以外のご支援は別途ご料金をいただきます。

# 実行回数について

実行回数についてはシナリオの完了を1回とカウントするため、複数の情報を登録するような繰り返し処理の場合でも1回とカウントされます。

シナリオ	シナリオイメージ	実行回数
Gmailの新規メールを検知して添付ファイルをGoogleDriveに格納する	<p>新規メールを検知 ファイルを取得</p>  <p>Google Driveに格納</p> 	実行回数 1回
スプレッドシートを取得して、複数のリードをSalesforceに作成する	<p>リード情報を 10社分取得</p>  <p>ブロック</p> <p>繰り返し</p> <p>繰り返しの開始</p>  <p>×10 リード登録</p>	実行回数 1回

※成功したシナリオのみカウントし、シナリオ作成中のテスト実行やステップ単位の実行は実行回数にカウントはしません  
※新規メール等の新規検知は1件につき、1実行のカウントになります。

# 無料実行回数を超えた場合

1実行あたりの単価

Entry	150円
Standard	100円
Professional	50円

Entryプランでの超過例

月間の無料実行回数 : 1,000回

月末時点の実行回数 : 1,010回

超過した実行回数 : 10回

追加ご請求金額 : 1500円

1

ヒアリング

- 実現したい業務フローや 連携内容についてお聞きさせていただきます。

2

検証

- 実現したい内容に沿ってシナリオ内容やシナリオのフローを検証致します。

3

お見積り

- 検証した内容をもとに最適なプランでお見積り致します。

4

ご契約

- 検証およびお見積り内容に対し双方の合意が成されましたらご契約に移ります。

5

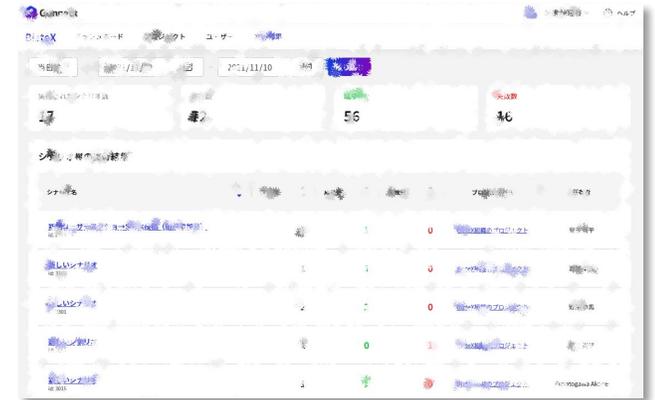
オンボード

- 管理者様の説明会や初回の操作ご説明を約 1時間～2時間程実施致します。

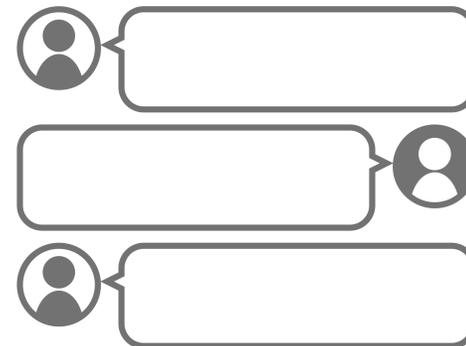
robopを利用したオンプレミス領域の自動化をクラウド上で一元管理

## Connect×robopでできること

- Connect上で、robopインストール済みのPCを一覧化。
- Connect上からrobopへの実行指示が可能。
- 各ロボットが正常に終了しているか稼働確認が可能。
- Connect上のチャットサポートでいつでも問合せ可能。



作成ロボットを一覧化



いつでもチャットから問合せ

# Appendix

# 補足事項 (情報セキュリティおよび障害発生に関して)

- 以下の対策および対応を行っております。

## 情報セキュリティに関する対策

- 第三者機関によるプラットフォーム脆弱性診断
- ISMS 27001の基準に則った事業運用
- 本番・開発環境のサーバーのアクセス制限
- APIで利用する認証情報などの秘匿データの暗号化

## 障害発生時の対応

アプリケーションのエラーは随時担当者が確認しております。

障害発生時には速やかにご連絡を行います。

## アクティビティログの確認

- シナリオ実行状況のログを、適切な権限が付与された 利用者がアプリケーション上から取得可能です。

## 利用者へのサポート

- メール対応のサポート窓口にて操作方法についてのご質問などのサポートに対応しています。
- オフラインでの操作レクチャーなども可能です。

## 組織・管理権限のコントロール

- ユーザーアカウントの発行・停止、シナリオ毎の編集や複製の権限の管理機能がございます。
- アカウントや所属するプロジェクトに応じて、管理権限を設定できます。

## アカウント連携

- SAMLを使用したシングルサインオンに対応しています。構築済みのIdentifyProvider(IdP)と、BizteX Connectのアカウントのシングルサインオンを設定できます。

対応済みIdP:

Google Workspace,Microsoft Azure ActiveDirectory,

OneLogin,Okta等

# iPaaSプロダクト比較

- Connectは弊社開発のRPAと標準連携が可能かつ、スモールスタートしやすい部分を強みとしております。

製品	国内スタートアップ			海外大手		個人利用向け	
	 Connect	A社	B社	C社	D社	E社	F社
スモールスタート	可能	可能	可能	準備必要	準備必要	可能	準備必要
連携アプリ数	39	20	481	400	不明	3000~	807
RPA連携	○	×	○	○	×	○	○
操作性	<b>直感的操作</b>	直感的操作	ある程度簡便	ある程度簡便	複雑なAPI操作であり困難	直感的操作	簡便
言語対応	日本語対応	日本語対応	日本語対応	英語	英語	英語	英語
初期費用※1	15万円	—	無料	—	—	無料	—
年間費用※2	72万円~	約36万円~	23万円~	約100万円~	約8万ドル~ (約878万円~)	約239,88ドル~ (約2万6千円~)	約108ドル~ (約1万2千円~)
費用対象※1	シナリオ数+ 実行回数	社数	ユーザー数	—	—	組織数	オペレーション数
対象企業	中堅~大手企業	中小・中堅企業	中堅~大手企業	大手企業	大手企業	中小・中堅企業	中堅~大手企業

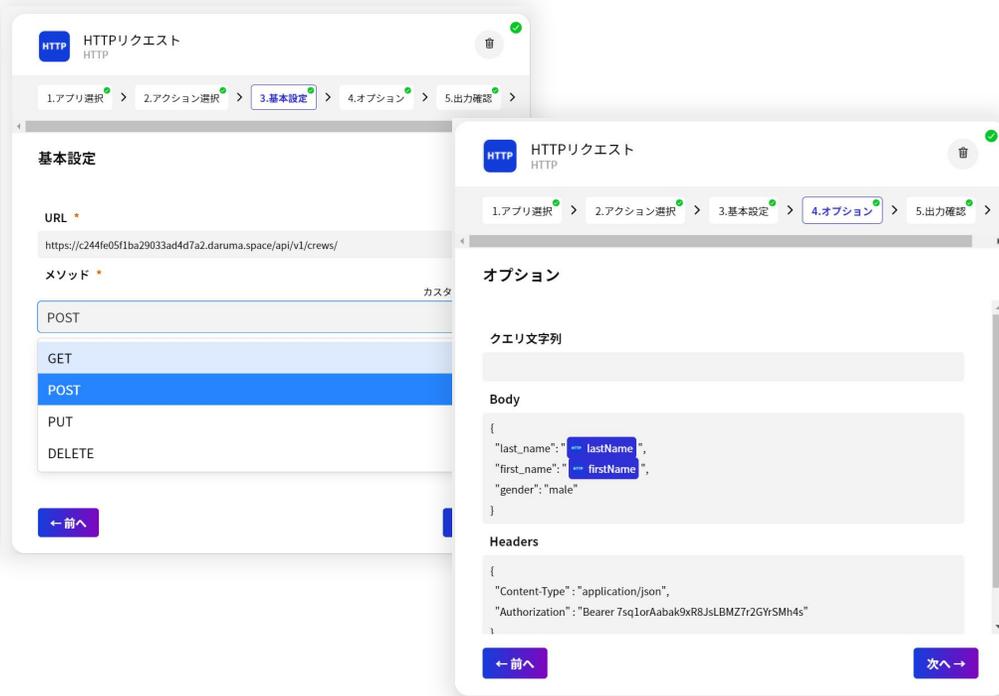
※1 弊社デスクトップリサーチの中で不明な部分を「—」としております。

※2 1会社内で10人をユーザー登録し、会社全体で7つのシナリオを30回ずつ実行したと仮定し算出しております。

# Connect機能補足(1/2)

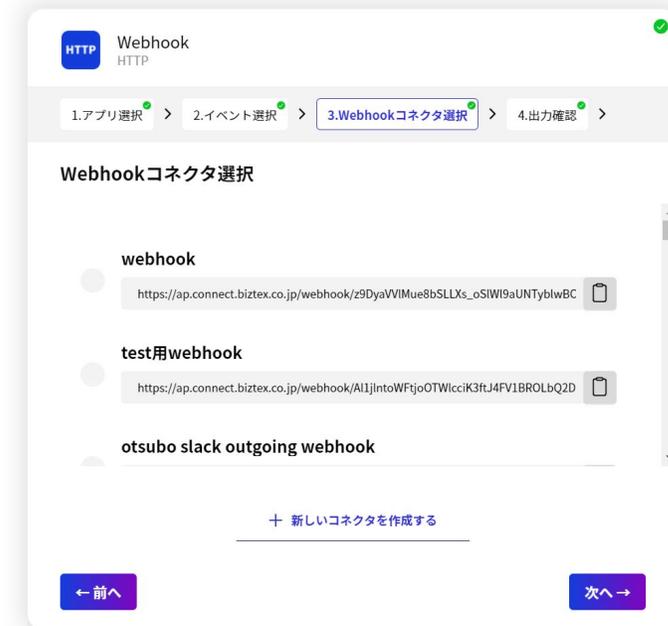
- 直接のAPI実行やWebhookの設定など、APIが開放されているサービスに接続するための機能を備えております。

## 画面設定でAPI連携を実現



標準で連携されていないアプリでも、iPaaS上で直接APIの実行が可能です。

## 受け取り用Webhookも簡単設定



受け取り用のWebhookも画面上ですぐにURLの発行が可能です。

## Connect機能補足(2/2)

- APIが開放されていないアプリや、特定のwebサービスの操作などを弊社RPAで行い、Connectに連携を行うことでデータの受け渡しも可能です。



# Biztex

オートメーションテクノロジーで  
新しいワークスタイルを実現する

お問い合わせ

---



<https://www.biztex.co.jp>



[insidesales@biztex.co.jp](mailto:insidesales@biztex.co.jp)



東京都港区虎ノ門4-3-1  
城山トラストタワー 21F

こちらからトライアル申し込みが可能です

---

